

# 大阪府議会議員・府政短信号外

## 井上 あきら



皆様のご意見をお聞かせください。 発行・府議会議員井上章事務所・2008・7 tel/fax:753-3658

日頃から 渡辺市議後援会をはじめ、皆様にご支援いただきありがとうございます。

私は5月から 議員団の副幹事長として意見をまとめる立場となり、事務所での執務時間が少なくなり、皆様にご迷惑をおかけしていることと思いますが、府議会で精一杯の活動をしていることとお許しただきたいと思えます。

7月臨時議会が1日から始まっています。今回の目的は、橋下知事の下で4月からの予算が7月までの暫定予算であったために、あらためて来年4月までの本格予算を審議するためです。

私自身はいろいろなご挨拶で皆さんに申しあげていきますように、橋下改革に基本的に賛成の立場で

すが、セーフティネットをどう守るのか、改革の成果を府民にどう還元するのか、縮小均衡型の予算が将来の大阪の発展にどのような影響を与えることになるのかなど、若干の意見の相違があります。

今議会では、そうした問題について知事と真剣な議論をしていきたいと考えています。

最後になりましたが、今後とも渡辺市議同様、皆さまのあたたかいご指導を賜りますようお願い申しあげてごあいさついたします。

平成20年7月

大阪府議会議員 井上 章

## イルミネーションより、生活に光を！

5月15日、民主党・無所属ネット議員団は橋下改革の問題点についての見解を発表しました。

はじめに ……………

将来にビジョンなく、1100億円削減のみを並べたPT試案は、市町村との信頼関係・府民生活のセーフティネットの部分をそこなう。

増収策の真剣な検討なしで、事務事業と人件費の一律カットは府民の不安と混乱を招く。

議会改革は急務。議会基本条例の制定など議会予算全体の改革を求める。

### 1. 私たちの基本方向

安心安全、救急救命医療は後退させない。  
格差社会にさせない。

学力低下への取り組み、学ぶ意欲を引き出す教育条件の向上。

ご近所の底力、住民参加型の地域福祉

市町村との協働の府政。関西州をめざし広域行政としての府の役割の明確化。

人件費の一律カットは最後の選択。

重要政策提案以前に、知事は、大阪府の将来ビジョンを早期に示すべき。

### 2. 府改革 PT 案の問題点

#### 安全・安心、セーフティネット

治安悪化につながる警察官520人他の削減は反対。  
学校警備員の配置廃止は反対。

消防協会・消防団への補助の継続。

福祉4医療費助成の削減反対。年度途中の見直しは出来ない。

#### 教育

小1・2年の35人学級は必要。いじめ・不登校対策や医療的ケアのための人材は確保。

公立教員の人件費カットを前提とした私立学校

幼稚園の経常費・振興助成の削減に反対。

#### 地域福祉・共生

介護予防に貢献する街かどデイハウスの継続  
障がい者の小規模通所授産・グループホームなどの  
支援は継続。

#### 市町村との協働

2009(H21)年度からの協議のテーブルづくり。

## 議会基本条例の成立をめざして ……

私は現在、議員団で議会基本条例を調査検討する  
チームの統括をしていますが、6月16日に三重県  
議会を訪問し、議会基本条例を調査いたしました。

議員団では、先の6月6日にも北海学園大学教授  
の神原勝氏を招き、北海道栗山町の議会基本条例の  
制定過程・意義について学習会を開催しました。栗  
山町議会は2元代表制の下で、住民の信託に応じて、  
議会がどうあるべきかについて議論の結果、基本条  
例の制定に至りました。

府議会も一問一答制の導入をはじめ、議会改革に  
取り組んできましたが、これからは知事と対等の住  
民の代表として、信頼される議会をめざしてさら  
にスピードアップして改革に取り組んでいかなけれ  
ばならないと考えています。



<6月6日、府議会議員会館での講演会>

三重県議会は府県レベルで唯一、条例を制定し、  
議会運営を進めています。当日、民主党系党派「新  
政みえ」所属の萩野議長、同幹事長の三谷氏の同席  
で、北川知事以来の議会改革で進められてきた、さ  
まざまな改革事例の背景についても説明を受けま  
した。さらに、議会の招集は知事の権限のひとつで  
すが、議会開催を通年化し、議会で自由に議論で  
きる状況をつくることをめざしている事も報告さ  
れました。

この条例で考えなければならないことは非常に  
多くの課題がありますが、大きく整理すると以下の

## 3.さらなる改革を求め

### 歳入の確保

土地売り払い府有財産の売却。  
府の市町村貸付金の返還 4%超で約200億円  
道路等事業予定地などの活用(約4億円)。

ようになります。

議会及び議員の活動原則

府民と議会の関係 - 情報公開条例、府民参  
加条例

議会と行政(知事)との関係 - 政策意思形  
成過程の公開、法律に基づく行政計画の議決  
議会審議のあり方 - 自由討議、一問一答  
(既実施)

政務調査費のあり方

議会事務局の体制整備 - 議会広報・議会審  
議のインターネット公開など

政治倫理・身分及び待遇 - 議員定数、報酬、  
政治倫理条例

見直し規定 - 市民投票条例

最高規範 - 憲法・地方自治法を踏まえた議  
会のあり方

議員団では、今回の管外視察の成果を受けて、  
今夏は議会改革PTを中心に議論を加速し、議員団  
としての試案をまとめることとしています。



<6月16日、三重県議会にて>

また翌日には、浜松市にある静岡文化芸術大学の  
片山教授を訪れ、文化政策についての講演を聞かせ  
ていただきました。

特に現在、審議中の予算の中で大阪センチュリー  
交響楽団への支援打ち切りや文化施設の廃止が提  
案されていますが、議員団としての文化政策を確立  
したいという思いで実施しました。

